

- 宜野湾市では、森林が少ないことから、主に木材利用及び県産材の普及活動に森林環境譲与税を活用している。
- 令和5年度においては、市産業まつりでの木工体験やパネル展示による普及啓発、普天間急傾斜地の危険箇所において、防災目的にて樹木の伐採、剪定の森林整備を実施した。

### □ 事業内容

- ・ 宜野湾市産業まつりにおいて、親子木工体験やパネル展示等の取組により県産木材の利用促進・普及啓発を実施。
- ・ 市普天間の急傾斜地において、樹木の剪定、伐採を行った。

【事業費】5,231,619円（全額譲与税）

### □ 取組の背景

- ・ 木材利用の促進、普及啓発を図るため。
- ・ 県産木材を市民、県民に触れていただき、県産材の魅力PRする。

### □ 工夫・留意した点

- ・ 前年に比べ体験ブースを増設したほか、今年度は子供に大人気のたまごプールを設置し、大人から子供まで県産材に触れられるよう努めた。
- ・ 県産木材紹介パネルを設置し、県産材の持つ公益的機能の周知を図った。

### □ 取組の効果

- ・ たくさんの来場者に県産材に触れていただき、県産木材の周知、普及啓発を図ることができた。
- ・ 急傾斜地の伐採、剪定を行うことにより、土砂崩れ等の防止を図ることができた。



（たまごづくり体験）



（森林の機能パネル展示）



（急傾斜地樹木伐採、剪定）

### ◇ 基礎データ

①令和5年度譲与額：10,472千円	②私有林人工林面積（※1）：0ha	
③林野率（※1）：5.8%	④人口（※2）：100,125人	⑤林業就業者数（※2）：0人

※1：「2020農林業センサス」より、※2：「R2国勢調査」より